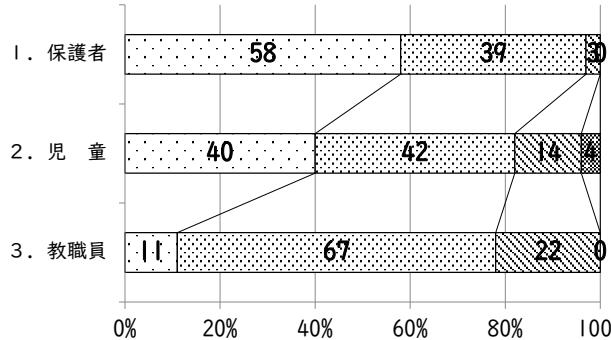




① 1. 我が家では、進んで挨拶するように声かけをしている。  
2. じぶんからすんで、あいさつをしている。  
3. 子どもが自分から進んであいさつできていると思う。



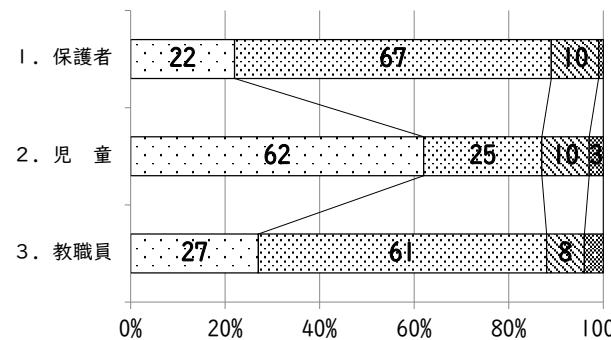
□ そう思う

□ 大体そう思う

□ あまりそう思わない

□ そう思わない

④ 1. 我が家では、子どもの交友関係を把握している。  
2. おうちでは、ともだちのことをよくはなしている。  
3. 子どもの交友関係を把握している。



□ そう思う

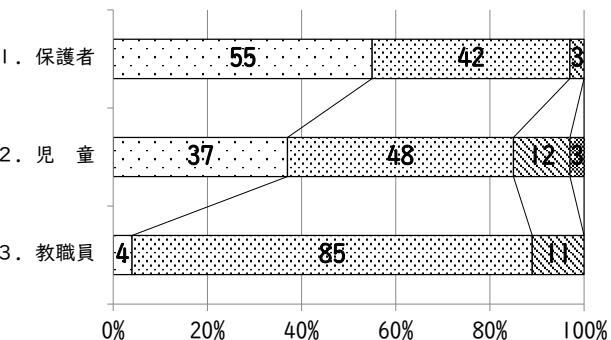
□ 大体そう思う

□ あまりそう思わない

□ そう思わない



② 1. 我が家では、子どもに、自分の気持ちを言葉で伝えるように促している。  
2. じぶんのきもちをあいてにわかるように、ことばでつたえることができている。  
3. 子どもが自分の気持ちや考えを言葉などで表現できていると思う。



□ そう思う

□ 大体そう思う

□ あまりそう思わない

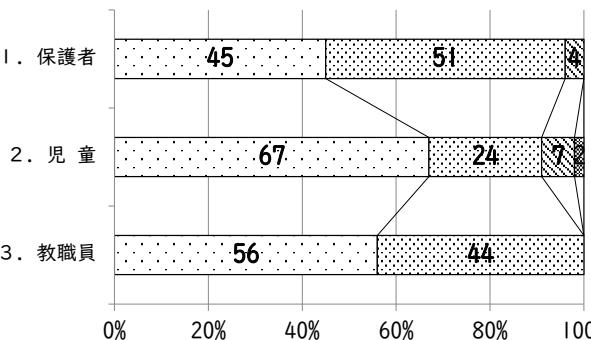
□ そう思わない

## 第2回 学校評価アンケート結果について

12月に行った学校評価アンケートでは、290件近くの保護者の方々からの回答をいただき、ありがとうございました。さて、本年度の2回目の学校評価アンケートは、1回目のアンケートと同じ内容でアンケートを実施しました。今回より保護者の方には児童の数ではなく、家庭ごとに1つの回答をいただきました。前回の結果と変化した箇所と保護者・児童・教職員の3者で捉え方に差があった箇所が見られました。また、自由記述欄では、「最後まで粘り強く頑張る子を育てるためには、どんなことが大切だと思いますか。」について、保護者・教職員へご意見を伺いました。

③ 1. 我が家では、子どものよさを認め、ほめる努力をしている。

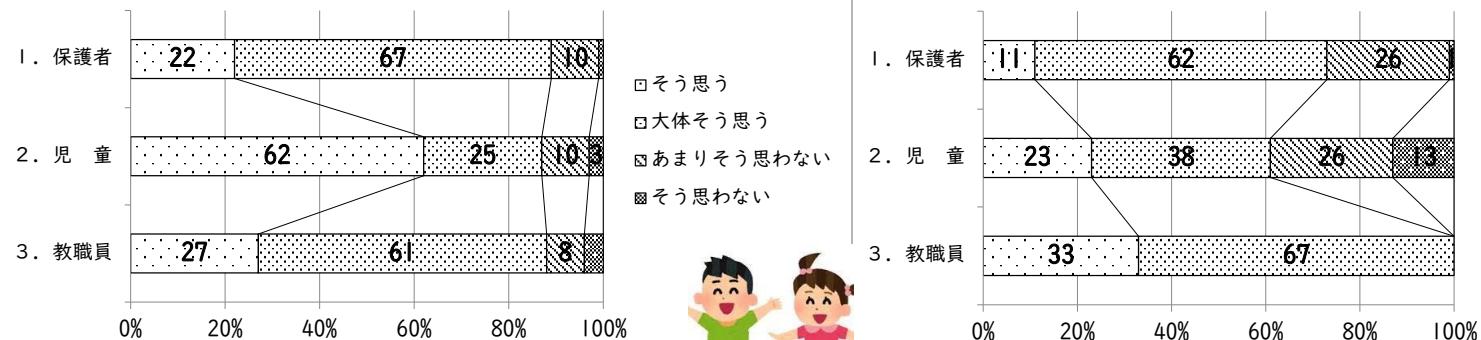
2. おうちでは、がんばったことをほめてもらえる。  
3. 子どものよさを認め、ほめている。



□ そう思う  
□ 大体そう思う  
□ あまりそう思わない  
□ そう思わない



⑤ 1. 我が家では、丁寧な言葉で子どもと会話をしている。  
2. おうちでは、ていねいなことばでおはなしをしている。  
3. 丁寧な言葉で子どもや保護者と話している。



□ そう思う  
□ 大体そう思う  
□ あまりそう思わない  
□ そう思わない

⑤「言葉づかい」に関しての質問についても、大きな変化はありませんでした。学校では、様々な考えをもたれたご家庭からお子たちを預かっております。言葉の受け取り方も子どもによって様々です。ある子にとっては気にならない言葉でも、ある子にとっては大きなショックになることもあります。棋士の羽生善治さんは「『言葉は人をつくる』だからこそ、口に出す言葉はよく考えて大切に」と娘さんに伝えられていたそうです。色々な子どもが一緒に成長していく学校だからこそ、みんなが気持ちよいと感じる言葉づかいに引き続き気を付けていきたいです。

## 1. 生活面

①②について、教職員の子どもの評価に対する「そう思う」のポイントが少ないので、教職員はクラスや学校全体の児童を評価していることからくると考えられます。少数でも課題がある児童がいると「そう思う」とは回答しにくいためです。

①「あいさつ」に関しては、今年度の1回目の数値と比べると、3者ともに大きな変化ではなく比較的高いポイントを示しています。しかし、前回と同じように「あまりそう思わない・そう思わない」と答えている児童が18%います。あいさつをできない理由には、自信がないから、あいさつを返してくれないと嫌だから、過去に嫌な経験をしたことがあるからなどが挙げられます。「なぜあいさつができないのかな?」「どうすればあいさつができるのかな?」と子どもたちと一緒に考えながら、安心して挨拶できる環境を整えていきたいです。また、「あいさつしたら気持ちいいな。」「あいさつしてもらえるとうれしくなるな。」と実感を伴うことも大切です。そのためにも、周りにいる大人が清々しく笑顔であいさつを交わしている素敵な姿を引き続き見せていきたいです。

③「認められる・褒められる」については、1回目の結果と大きな変化ではなく、保護者の「そう思う・だいたいそう思う」が95%と高い水準にあります。これは、大変うれしい結果です。認められたり、褒められたりすると自己肯定感が高まり、何事にも積極的に取り組み、新しいことに挑戦する意欲がわいてきます。学校でも引き続き保護者の皆様と協力して、子どもたちを認め褒めていきたいです。

## 自由記述欄

たくさんのご意見をいただきました。多数順に11個の意見を示したいと思います。  
「最後まで粘り強く頑張る子を育てるためには、どんなことが大切だと思いますか。」

1. 共感・見守る・理解する大人の姿勢

7. 目標をつくる

(自分で決める、スマールステップ、みえる化)

2. ほめる(頑張り・失敗・過程)・喜びを分かち合う

8. 自己肯定感・自尊心

3. 挑戦すること・成功体験

9. あきらめない・努力・やりきる

4. 声かけ(肯定的・前向き・寄り添う・こまめな)

10. 過程を大切にする

5. 大人があきらめない・一緒に努力する

11. コミュニケーション

6. 周りの適切なサポート

そのほかにも多数ご意見をいただきました。感謝申し上げます。

保護者の方々の思いをしっかりと受け止め、教職員一同、今後の学校教育活動に生かしていきたいと思います。